

湯川ゴミマップ

湯川の 清流復活 大作戦



1.「湯川の水環境を考える市民の会」の活動

平成12年に発足した「湯川の水環境を考える市民の会」は、湯川を少しでも良くしたいと考えている人たちが集まり、昔の清流を復活させるにはどのようなことができるのかを話し合っています。

一般市民と行政との橋渡しとなるよう、ゴミ分布調査やこのパンフレットの作成など、様々な活動を行っています。



目指すべき湯川の姿

1. きれいな水が流れる湯川

- ・川底の水草が見える川
- ・各家庭での汚濁負荷削減
- ・汚泥の除去
- ・安心して水にふれられる川

2. 多様な生物がすむ湯川

- ・魚がすみやすい川
- ・クレソンやイトヨガいた川
- ・ヨシ／ボリがすめる川
- ・ホタルが飛ぶ川
- ・川底に虫がすめる川

3. 水量感と表情豊かな湯川

- ・豊富な水の確保
- ・瀬や淵のある川

4. 市民が憩いやすらげる湯川

- ・景観の良い川
- ・子供たちが安全に遊べる川
- ・定期的な清掃の実施
- ・歩道の整備
- ・多くの市民が親しめる川

A. ゴミ問題を改善するための方針検討

- ・ゴミ分布調査の企画・運営
- ・効果的な清掃大会開催時期の検討
- ・多くの参加者を得るためにの方策検討
- ・市民のモラル向上のためのPR方法
- ・他団体との協力方法の検討

B. 湯川の水質改善に向けた方針検討

- ・湯川の現状の把握（生物、水質など）
- ・湯川の現状のわかりやすい周知方法
- ・沿川各家庭への周知、PR方法
- ・河川区域の適正な管理方法の検討（除草、樹木伐採の考え方など）
- ・家庭雑排水対策に関する出前講座
- ・水質浄化施設の日常的管理

C. 環境学習支援のための方針検討

- ・湯川の歴史探求
- ・かつての湯川に関する情報収集（湯川の元風景）
- ・昔良かったところ、今良いところの情報収集
- ・湯川の現地観察会の実施
- ・小学校の総合学習への参画
- ・川での遊びを子供に教える
- ・湯川流域アンケート調査の実施
- ・木炭庵ひろばの活用方法の検討

D. 市民意識高揚のための方針検討

- ・湯川とふれあうイベントの開催
- ・イベントへの参加
- ・市民の会のPR
- ・廃油石鹼の作成イベント開催と石鹼配布
- ・定期的な広報活動
- ・会員の拡大

市民の会が取り組むべき活動

2.河川水質の新しい指標について

～親しみやすく、分かりやすい川の指標を目指して～

湯川の水質を分かりやすくするために、「湯川の水環境を考える市民の会」では、現地見学会のときに、水質の調査を行いました。



透視度は川の透明度を表す指標。古川の水質が特に悪いことがわかるね。

薬品を使ったパックテストでも古川は汚れの値が高く、水質が悪いことが分かるね。

日時：平成16年7月30日

場所：木炭庵ひろば

調査項目	採水地点	湯川上流 (大橋)	古川 (館橋)	洗堰上流	柳原 第3樋管	木炭庵前
・透視度	100cm	56.5cm	100cm	100cm	100cm	100cm
・水の臭い	感じない	感じない	感じない	感じない	感じない	感じない
・パックテスト ：アンモニウムmg/l	0.2~0.5	1~2	0.5~1	0.2~0.5	0.2~0.5	0.2~0.5
・パックテスト ：化学的酸素消費量 (COD) mg/l	0~5	20	10~13	20	10~13	10~13

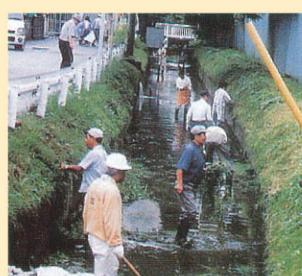
3.湯川の周りの市民団体のプロフィール

湯川をきれいにするために活動している市民団体を紹介します。



湯川を美しくする会

湯川にきれいな流れを取り戻すことを目的に昭和55年に設立されました。地域住民のみなさんに協力を呼びかけて、川の中の清掃活動や草刈りの他に、水の中に住む生き物の調査や家庭から出る生活雑排水を少なくしようと、湯川の管理をする人に「こんなことをしてほしい」という意見・要望を出すことで、川の美化に日々尽力しています。



城西町環境衛生部会

城西町環境衛生部会は町内会の1組織で、生活雑排水により汚れてしまった古川にも、魚やホタルの住める環境を取り戻すことを目的に活動しています。月1回の清掃活動を始め、地域住民の方々に川をきれいにするための呼びかけ、川を管理する人へより良い川とするための意見・要望を行うなど、日々河川環境の改善に努めています。



緑町旧湯川河川愛護会

人々が手を取り合って旧湯川を汚濁から守り、河川美化を積極的に進めていくことを目的に昭和63年に設立されました。清掃活動や河川敷・堤防の除草作業の他に、緑町小河岸公園緑化愛護会を立ち上げ、人々が川に親しめるように河川公園の花壇に花を植えるなどの環境作りにも取り組んでいます。



阿賀川・川の達人の会

「川で楽しく遊び、遊びから川に学ぶ」を基本理念として平成11年に発足しました。多くのみなさんに、感動をする心・川と遊ぶ楽しさを伝えるとともに、川への理解を深め、川への畏敬の念を育てることを目的として、川と楽しく遊ぶために指導者の養成、河川イベントへの参加、総合学習支援などの活動を行っています。

湯川ゴミマップ

会津若松市を流れる湯川は、家庭や工場から汚れた水が流れ込んでいるため、非常に汚れています。しかし、汚れの原因はこれだけではありません。湯川にはさまざまなゴミが捨てられ、非常に目立ちます。このゴミの現状を多くの人に知ってもらい、湯川をきれいにしようという意識を広めるために、市民の会では、このゴミマップを作成しました。

新湯川

- 堤の周辺や流れがよどむ場所には、多くのゴミが集まっています。
- 上流で捨てられたゴミが流れてくるので他の場所より多くのゴミがあります。



湯川（古川合流後）

- 川の流れが広く、浅いところにゴミが引っ掛かっています。
- 人通りの少ないとろに粗大ゴミなどが捨てられています。



古川

- 農作業で使われた肥料袋などのゴミがたくさん落ちています。
- 釣りに来た人が捨てていくゴミも多いようです。



湯川（古川合流前）

- 河川敷の散策路沿いには、おかしの袋やジュースの空きカン・ペットボトルなどのポイ捨てゴミがたくさんあります。



- ポイ捨てゴミ
- 家庭ゴミ
- 粗大ゴミ
- 農業ゴミ
- フン
- 発泡スチロール

ゴミマップの写真は「湯川の水環境を考える市民の会」のメンバーにも協力いただいて撮影したものです。

みんなの湯川をきれいに 楽しく使おう！

湯川の河川敷をみんなで歩くのは楽しいよ。



湯川上流の花壇



湯川ウォーキングクラブの活動の様子

水質の浄化や生物の観察など、
小学校の総合学習で利用するこ
ともできるね。

湯川上流のいこいの河畔公園には
こんなにきれいな花壇が作られて
いるよ。



小学校の総合学習授業の様子

きれいな川だと入って遊ぶの
が楽しいね。



わが家から始めよう!家庭でできる美しい“川づくり”

川を汚す大きな原因のひとつが家庭から出る雑排水。

誰にでもできる小さな思いやりの一つひとつが湯川を少しづつ美しくしていきます。

今日から、そしてわが家から“美しい川作り”を始めてみましょう。

●家庭でできるちょっとした思いやり●

食器洗いは油をふき取ってから。

食器やなべの油汚れは、洗う前にいらなくなった紙でふきとれば、水や洗剤の量を少なくできます。

チラシや古い
電話帳など



使い終わった油は流しに捨てないで。

使い終わった油は流しに捨てずに、市販されている油を固める薬剤などを利用して、固めてから燃えるゴミとして捨てましょう。廃油を利用してせっけんをつくることもできます。



台所用洗剤は薄めて使いましょう。

普通の台所用洗剤は、1リットルあたりの水に軽く一押しするぐらいの量で十分です。使いすぎに気を付けましょう。

洗剤、軽く
ひと押し
1.5ミリ
リットル

1リットルの水



小さな生ゴミも見のがさずに。

小さな生ゴミが流れていかないように、三角コーナーには水切りぶくろを使いましょう。水切りぶくろの代わりに古ストッキングも使えます。



●ゴミはルールを守って出しましょう!

会津若松市における
平成14年度現在の分別方法です。

ゴミステーション

<燃やせるゴミ>

生ゴミ、ゴム・皮革、木くずなど

<燃やせないゴミ>

小型電化製品、金物類、ガラスなど

<古紙類>

新聞、雑誌、ダンボールなど

資源物専用ステーション

<びん類>

無色透明、茶色、その他の色で分ける

<かん類>

アルミ、スチールで分ける

<白色トレイ> 色つきトレイやカッピングの容器は入れないでください

<ペットボトル>

申し込み制

<粗大ゴミ>

タンス、自転車、バイク、机など
(廃棄物対策課へ連絡:TEL27-3961)

<家電リサイクル法の対象となるもの>

エアコン、テレビ、洗濯機などは、家電小売店や許可業者に依頼してください

ゴミのポイ捨てや犬のウンの
放置はやめましょう!

会津若松市では、「会津若松市生活環境の保全などに関する条例」によって空きカンやたばこの吸いガラなどゴミのポイ捨てや犬のウンの放置を禁止しています(2万円以下の罰金)。

■編集

湯川の水環境を考える市民の会

■編集協力

湯川水環境協議会

■ご意見・ご質問は下記まで

国土交通省 阿賀川河川事務所 工務課

〒965-8567 会津若松市表町2-70 TEL.0242-26-6441

ホームページアドレス <http://www.mlit.go.jp/agagawa>

福島県 会津若松建設事務所

河川砂防グループ 管理計画グループ 地域保全グループ

〒965-8501 会津若松市大手町7-5

TEL.(代)0242-29-5455

■市民の会に入りませんか?

「湯川の水環境を考える市民の会」では、いつも、新しいメンバーの参加を受付けています。興味のある方は、下記、問合せ先までご連絡下さい。

会津若松市 建設部

花と緑の課 下水道課 道路維持課

〒965-8601 会津若松市東栄町3-46

TEL.(代)0242-39-1111